

令和5年度朝日村社会福祉協議会事業報告

朝日村社会福祉協議会は、少子高齢化と人口減少に伴う社会や地域の「つながり」の希薄化、担い手不足、高齢世帯の増加、子育てや経済的な不安など生活環境が大きく変容する中、住み慣れた場所で安心して、元気をもって生活を送ることができるよう、様々な人びとがつながり、支えあうことのできる地域づくりを目指して、各種事業に取り組みました。

主 要 事 業

1 法人の運営

理事会、評議員会、監査等の開催による法人運営の意志決定とチェック

2 地域福祉事業

- (1) 子どもの居場所づくり 子ども食堂 朝日村カレー大作戦
- (2) 福祉への意識啓発や住民参加を促すための講演、研修会等の開催
- (3) ボランティア活動等を通じたつながりづくり、支え合い活動の支援
- (4) 学びや世代間交流を通じた福祉教育の推進
- (5) 障がい者相談支援センター「ボイス」等、障がい者や家族への相談・支援事業の強化
- (6) 日本赤十字社、長野県共同募金会等の事務局業務の実施
- (7) 生活困窮に関連する生活全般の相談・支援と食料支援等に関する事業
- (8) 介護予防事業の実施による健康維持と社会参加の促進、閉じこもり予防
- (9) えべや かたくりの里を活用した仲間づくり、つながりづくりの場の提供

3 介護サービス事業

- (1) 通所介護(デイサービス)事業
- (2) 訪問介護(ホームヘルプサービス)事業
- (3) 居宅介護支援(ケアマネージャー)事業
- (4) 通所型サービスA(ミニデイサービス)事業

1 役員等構成

(令和6年3月31日現在)

理事	12名	会長1名・副会長1名
監事	2名	
評議員	13名	

2 職員構成

(兼務の表記は省く)

(令和6年3月31日現在)

所属名	正 規	嘱 託	非常勤職員	計	前年比較増減
事務局長	1	0	0	1	0
総務・地域福祉係 通所型サービスA・障がいボイス	3	1	2	6	+1
訪問介護係	1	0	3	4	△1
通所介護係	4	3	19	26	+2
居宅介護支援係	1	1	3	5	0
計	10名(-1)	5名(+2)	27名(+1)	42名	

3 事業の概要

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事業(係)区分	事業内容等	詳 細
総務・地域福祉係		
業務監査		<p>○決算監査 5月25日 出席者 監事 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 令和4年度決算、業務執行及び財務状況に関する監査 <p>○中間監査 11月27日 出席者 監事2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 令和5年9月30日までの業務執行及び財務状況に関する監査 <p>○月例検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問税理士による毎月の経理帳簿、通帳残高等の確認及び財務諸表の報告
理事会		<p>(第1回)6月12日 出席理事12名 監事1名</p> <p>議案第1号 令和4年度朝日村社会福祉協議会事業報告承認</p> <p>議案第2号 令和4年度朝日村社会福祉協議会一般会計収支決算承認</p> <p>議案第3号 朝日村社会福祉協議会評議員候補者の推薦</p> <p>議案第4号 令和5年度第1回朝日村社会福祉協議会評議員会</p> <p>(第2回)6月26日 出席理事9名 監事2名</p> <p>議案第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会会長及び副会長の選任について</p> <p>議案第2号 令和5年度朝日村社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の選任について</p> <p>(第3回)12月7日 出席理事9名 監事1名</p> <p>報告第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会業務中間報告</p> <p>議案第1号 朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について</p> <p>議案第2号 朝日村社会福祉協議会福祉サービスの苦情解決に関する委員会第3者委員の委嘱について</p> <p>議案第3号 令和5年度第2回朝日村社会福祉協議会評議員会</p>

理事会	<p>(第4回)3月11日 出席理事9名 監事2名</p> <p>報告第1号 朝日村社会福祉協議会職員給与規程変更の専決処分報告について</p> <p>議案第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)</p> <p>議案第2号 令和6年度朝日村社会福祉協議会事業計画</p> <p>議案第3号 令和6年度朝日村社会福祉協議会一般会計予算</p> <p>議案第4号 朝日村社会福祉協議会理事候補者の推薦について</p> <p>議案第5号 令和5年度第3回朝日村社会福祉協議会評議員会について</p>
評議員会	<p>(第1回)6月26日 出席評議員13名 監事1名</p> <p>議案第1号 令和4年度朝日村社会福祉協議会事業報告承認</p> <p>議案第2号 令和4年度朝日村社会福祉協議会一般会計収支決算承認</p> <p>議案第3号 朝日村社会福祉協議会理事及び監事の選任について</p> <p>(第2回)12月18日 出席評議員10名</p> <p>報告第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会業務中間報告</p> <p>議案第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)</p> <p>(第3回)3月25日 出席評議員12名</p> <p>議案第1号 令和5年度朝日村社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)</p> <p>議案第2号 令和6年度朝日村社会福祉協議会事業計画</p> <p>議案第3号 令和6年度朝日村社会福祉協議会一般会計予算</p> <p>議案第4号 朝日村社会福祉協議会理事の選任について</p>

<p>支部長会</p>	<p>○5月26日 参集者 各地区の社協支部長35名 依頼内容 令和5年度社協会費の募集について 福祉貯金箱の交換について</p>
<p>会費の状況</p>	<p>○会費総額 1,432,200円 個人会員1,038世帯 1,257,200円 企業会員30社 175,000円 10月12日向陽台地区の常会へ出席し、社協会費の説明を実施</p>
<p>寄付金品の状況</p>	<p>○寄付金 総額742,123円(個人5名・団体4件・その他1) ○寄付物品 (8名2団体) 切り花・果物・野菜・タオル・ジュース・本・下着・紙おむつ</p>
<p>地域福祉活動</p>	<p>1 日本赤十字社朝日村分区の事務局業務 (R5新) 住民福祉課と合同事務 ・4/27当初会議開催 役場大会議室にて 35地区日赤協賛員出席 ・5月 活動資金収納運動 寄付金総額 529,950円 ・7/1 奉仕団員向け炊き出し訓練実施 中央公民館にて 19名参加</p> <p>2 高齢者 ふれあいの集い 7/7 一人暮らし高齢者 他来賓、民生児童委員、ボランティア 30名参加</p> <p>3 事務局業務を通じた活動支援や事業助成</p> <p>① 朝日村ボランティア連絡協議会 (加盟10グループ) ・交流イベント「朝日村ボランティアのつどい ポッチャ交流会」開催 9/20 朝日トレセンにて (来賓、村民 34名参加) ・ボランティア総会&コンサート開催 3/1 えべやかたくりの里にて 楽団ケ・セラコンサート (来賓、村民 80名参加)</p> <p>②長寿会連絡会 1/30 古見長寿会、2/8 針尾長寿会 それぞれかたくりの里へ友愛訪問</p> <p>③朝日村知的障がい者育成会 知的障がい者育成会交流研修会 9/24 講師 上田女子短期大学 遠田 将大先生 (公認心理士) 演題 「我が子との上手なつき合い方」～ゆっくりと一緒に歩いて行こう～ 会員、一般住民17名・託児ボランティア2名・児童3名</p> <p>④朝日村遺族会 ・東筑戦没者慰霊祭及び総会 6/20 ・忠魂碑清掃作業 9/16</p> <p>4 地域サロンボランティア活動の支援、助成事業 ・開催場所 村内12か所(13地区) ・地域サロン延べ開催回数39回 延べ参加者数411名</p>

	<p>地域福祉活動</p>	<p>5 障がい者「希望の旅」実施 10/15 山梨県河口湖町へ 26名参加</p> <p>6 災害ボランティア講座 ①災害ボランティア講座 7/24 長野市長沼「令和元年千曲川決壊現場」視察 16名参加 ②能登半島地震災害支援報告会 2/28 講師：朝日村役場職員 村松 功太氏、神村 宗氏 村民20名参加</p> <p>7 朝日有償生活支援サービス「いいせ」の活動支援 ・協力会員48名 ・相談件数13件 活動者数10名 延べ支援回数36回 (支援内容)タイヤ交換、掃除、パソコンの操作支援、精米、灯油入れ トラクター、雪かき、買い物付き添い</p> <p>8 総合相談事業「ぷらっとふらっとカフェ」事業 ・役場の特定健診の会場で開催 10/12 26名相談</p> <p>9 公共交通機関利用援助事業(移動手段の確保や生活の質の向上を支援) ・くるりん号 初回利用援助 支援2名 ・はじめてのおでかけ 11/6、11/28 (2回実施11名参加) 中央公民館～松本市立病院間を体験乗車、市立病院にてフレイル予防講座を受講</p> <p>10 一人暮らし高齢者ふれあい料理配食事業 ・12/28実施 配食数110名</p> <p>11 福祉有償運送事業(公共交通機関の利用が困難な方の村外への通院支援) ・登録者数5名(身体障がい2名・要介護者等3名) ・延べ利用回数20回</p> <p>12 福祉車両貸出事業(要介護者等の通院や外出、社会参加を促進) ・年間貸出 4名 延べ6回</p> <p>13 福祉用具貸出事業(短期間の貸出による介護支援) ・年間貸出件数36件 貸出品 車イス、ポータブルトイレ、吸引器</p> <p>14 CSはちもりコーディネーターとの連携による福祉教育交流実施 ○3学年白峰タイム協力参加 ・6/16 地域おたすけ朝日(社協とは) ・9/1 福祉交流 かたくりの里の高齢者とレクリエーション ・9/8 福祉教育 県社協 川崎昭仁氏</p> <p>15 家庭介護教室 (地域包括支援センターと合同開催) テーマ「自宅での介護が少しでも楽になるために～紙パンツ・おむつの使い方」 11/27 えべやかたくりの里にて 20名参加</p>
--	----------------------	--

<p>地域福祉活動 (日常生活自立支援事業)</p>	<p>16 日常生活自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽度の認知症や知的、精神障がい等の方を対象とし、福祉サービスの利用援助を基本に、必要に応じて日常の金銭管理や通帳等の預かりサービスを通じた生活上の支援を行う事業 ・契約者数3名 ・延べ支援回数34回
<p>(生活困窮者自立支援事業)</p>	<p>17 生活困窮者自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援相談機関「まいさぼ」の朝日村での窓口として初期相談を行い、関係機関と連携しながら自立に向けた支援を行う事業 新型コロナウイルスによる生活困窮世帯への相談支援を実施 相談件数5件 延べ支援回数8回 <p>18 フードドライブ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーマートでの回収29kg ・米等寄贈者 46名(1,790kg集まる) <p>19 緊急食糧支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活に困窮し食糧を必要とする世帯へ、地域の方から寄贈された米等を無償で配布しながら、合わせて生活相談を行うことで継続的支援や他機関への連携につなげる ・食糧配布及び相談実施延べ件数146世帯
<p>(生活福祉資金貸付事業)</p>	<p>20 生活福祉資金貸付事業(コロナ特例)</p> <p>低所得者等の生活を経済的に支えるとともに、在宅福祉、社会参加の促進を図る事を目的とした貸付事業。 R5年度対象者 1件</p> <p>21 緊急小口資金等特例貸付 (実施後の相談支援体制強化事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償還等に関する手続きや相談支援 支援件数 20件、貸付合計額 825万円(R2、3月～R4、9月終了) その内 償還免除決定者10名、自己破産者4名、償還継続6名
<p>(啓発・普及・広報事業)</p>	<p>22 朝日村社会福祉大会 8/27(日)</p> <p>朝日村中央公民館にて (来賓、福祉関係者、村民 100名参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰(篤志寄付者4名 1団体) ・実践報告「日ごろのつながりが 防災減災力をあげる～災害ボラ講座より～」 ・福祉講演会 演題 「自分らしく生き共に支え合う暮らしの中で」 講師 川崎 昭仁さん 長野県県社協職員 ギターリスト <p>23 あさひ有償生活支援サービスいいせ研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修会 演題 「昔の暮らしから未来を想像してみよう」 講師 井上信宏 様 信州大学経法学部教授 2/22 えべやかたくりの里にて 31名参加 ○視察研修 テーマ「認知症の理解」 11/13 上田市へ 15名参加

<p>(啓発・普及・ 広報事業)</p>	<p>24 福祉教育活動 ・わくわく館児童に向けた福祉講座「ふだんの暮らしの幸せ」 3/21 わくわく館にて 75名参加</p> <p>25 広報誌等の発行等 ・「ほのぼの」発行 発行回数 年3回 全戸配布 ・「えべや かたくりの里だより」発行 年12回 全戸配布 ・社会福祉協議会ホームページによる情報発信</p>
<p>村受託事業 (一般介護予防事業)</p> <p>(福祉輸送 サービス事業)</p> <p>(生活支援コーディ ネート事業)</p> <p>(子どもの居場所づくり事業) R5新</p>	<p>1 生きがい・仲間づくりのための趣味、運動講座などの企画開催及び「えべやかたくりの里」の管理と利用促進</p> <p>①「高齢者ふれあい学習」の企画と運営 毎月各種テーマ(健康、暮らし、芸術文化など)で講演講座を開催 ・年間開催回数12回 延べ参加者数 398名</p> <p>②えべや かたくりの里を会場とし、閉じこもり予防・仲間づくり・体力づくりを目的とした各種講座の企画と運営 ・「再彩クラブ」年間開催回数33回 延べ参加者数444名 ・「さんでい講座」年間開催回数24回 延べ参加者数361名 ・「新！健康運動講座」年間開催回数24回 延べ参加者数469名 ・「和洋の惣菜作り」年間開催回数11回 延べ参加者数98名 ・男性限定運動講座 11回開催 延べ参加者数147名</p> <p>③ えべや(交流施設)管理運営 延べ利用者数(一般利用)2,000名</p> <p>2 デマンドバス等公共交通機関を利用することが困難な方に医療機関等(村内に限る)への送迎を行う事業 新型コロナウイルスワクチン接種における移動困難者を、福祉車両で接種会場へ送迎する福祉輸送サービスの実施 ・実施日数2日 利用者数14名(本人及び付添いの家族)</p> <p>3 生活支援コーディネーター連絡会(地域包括支援センターと協働) ・住民福祉課と打ち合わせ12回 「暮らしのお役立ちガイド」発行 ・福祉教育活動 わくわく館児童に向けた福祉講座「ふだんの暮らしの幸せ」 3/21 わくわく館にて 75名参加</p> <p>4 子ども食堂 朝日村カレー大作戦 村内各所において全10回開催、カレーの提供総数1,260食 参加者内訳: 子ども428名、大人832名、ボランティア69名</p>

	<p>赤い羽根 共同募金事業</p>	<p>○長野県共同募金会朝日村支会の募金運動に係る事務局業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金の広報、募集、取りまとめ、統計等に係わる業務 ・募金総額732,924円 <p>○募金の配分金を使った地域福祉事業、助成事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県共同募金会より配分金 546,750円 * 内、531,675円を村内の団体施設へ助成、事業支出 助成: 保育園、ゆめの里朝日、育成会、デイケアたんぼぼ、商工会、新明館 事業名: 希望の旅、年末高齢者ふれあい料理 <p>○能登半島地震災害義援金 総額453,343円</p>
	<p>会議・研修 (外部)</p>	<p>○松本ブロック社協による広域圏での取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本ブロック社協 事務局長・担当者会議2回 ・資質、サービス向上のための研修会の開催 12/16(土) 松本市 「社協の総合力で災害に備える」 2 /17(土) 松本市 「地域での重層的で多様な課題がある家庭等への社協としての対応」 ・災害ボランティア部会担当者会議1回 <p>○民生児童委員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員会への出席、連絡相談、社協事業への参加・協力依頼 <p>○塩尻、山形、朝日地域障がい者基幹・総合相談支援センター 構成法人会議 年3回出席</p> <p>○松安筑成年後見ネットワーク協議会への参画</p>
	<p>会議・研修 (内部)</p>	<p>○情報共有とサービス向上のための定例会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員全体会議 毎月1回 <p>○利用者、職員の安全確保のための訓練実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月26日 豪雨による水害を想定した避難訓練(マルチメディアへ避難) ・9月3日(日) 災害時職員参集訓練、及び災害ボラセン開設設置訓練 ・10月17日 火災避難訓練

通所介護事業(デイサービスセンターかたくりの里)

- 営業日数 309日(週6日営業)
- 延べ利用人数 7,336名

3期比較

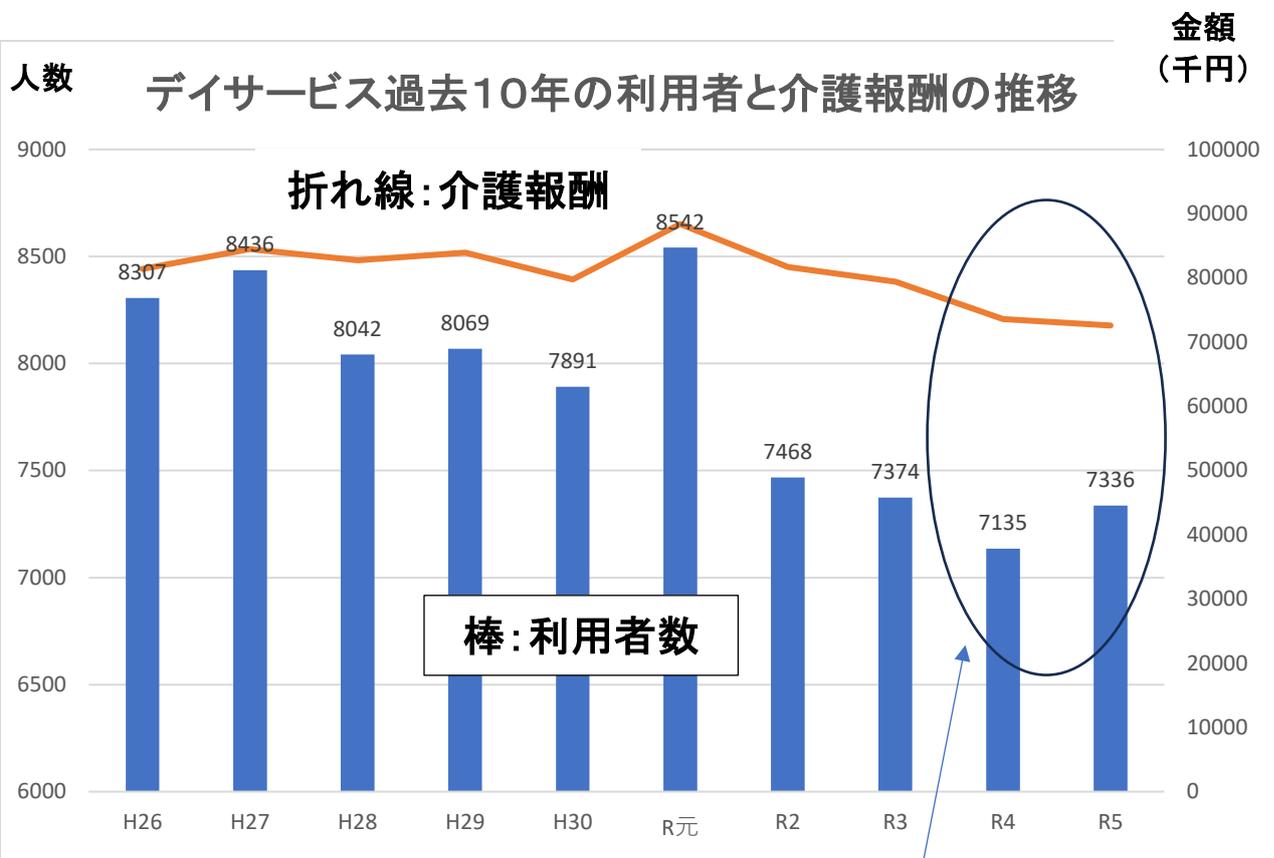
年度	営業日数	延べ利用人数	平均利用者数
R5	309	7,336	23.7
R4	309	7,135	23.0
R3	302	7,374	24.4

介護度別利用者数(延べ)

(単位:人)

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R5	25	161	204	228	76	95	9	798
R4	5	92	154	256	70	112	35	724
R3	6	14	132	293	86	118	44	693

※要支援1・2には総合事業対象者を含む



R5は利用者数は増加したが介護報酬が減

- 営業エリアの拡大【山形村、松本市(今井地区)、塩尻市(洗馬地区)】
- 科学的介護推進体制加算LIFE(ADL加算)の取り組み
- 看護師や作業療法士などの専門職によるリハビリの一層の充実
- 家族・医療機関・ケアマネージャー・村の包括支援センターなど、関係者とのきめ細かい情報共有や意思疎通を常に行い、自宅での「看取り」(1件)に対応
- 医療的ニーズの高い利用者に対して、主治医や訪問看護師との連携を図りながら適切な医療処置を実施
- 認知症実務研修を受講した専門性の高い職員を中心に認知症の方が安心して過ごせる環境作り
- 音楽療法の実施
 - ・古池美佐江先生、歌声ボランティアによる月3回の音楽療法の実施
- 理容サービス
 - ・毎月2回程度 村内理美容店の協力により、かたくりの里での出張散髪を実施
(年間延べ利用者数 115名)
- 行事
 - ・誕生会 (2か月ごと)
 - ・季節の行事 (新年会 書初め 節分 運動会 セタ 忘年会)
 - ・季節のお風呂 (りんご湯)(しょうぶ湯)
 - ・見学、外出等 (村内での花見、紅葉狩り実施)
 - ・趣味活動 (切り絵 折り紙 野沢菜漬け おやつ作り等)
 - ・創作活動 (希望者によるぬいぐるみ作りや貼り絵などの創作活動 作品は文化祭等で展示)
 - ・特別昼食 (握り寿司 各地の郷土料理)
 - ・デザートバイキングの実施 (月1回 午後のおやつをバイキング形式とし、好きな物を選択)
- 交流、訪問等
 - ・鉢盛中学生職場体験
 - ・古見長寿会(蕎麦の寄付)、針尾長寿会(お茶菓子の寄付)
- 情報共有とサービス向上のための会議や研修
 - ・デイサービス職員連絡会議(全体と正職の2回)
 - ・看護師会議
 - ・業務に関する会議等
 - 地域ケア会議 介護保険事業所説明会
 - ・資質向上等のための会議、研修等
 - 感染症、個人情報保護、認知症、緊急時の対応、身体拘束、高齢者虐待、倫理及び法令遵守
- その他
 - ・防災避難訓練(水害避難訓練、火災避難訓練)
 - ・デイだより(利用者、家族向けの感染症予防などの情報を含む便り)の発行 月1~2回
- ボランティアさんによる活動充実
 - (デイボランティア、コーヒーボランティア、傾聴ボランティア他、村内外からの文化芸術的グループの参加)

訪問介護事業(ホームヘルプステーションあさひ)

【介護保険法による、要介護者へのホームヘルプサービス】

- 営業日数 364日(元日はお休み)
- 年間契約者数 28名
- 延べ利用人数 2,639名

3期比較(延べ数)

年度	サービス提供時間	提供時間	提供回数
R5	2,639	1,916	2,582
R4	2,008	1,533	2,099
R3	1,460	1,264	1,605

介護度別利用者内訳

(令和5年3月31日現在 単位:名)

年度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R5	1	4	2	4	5	1	3	0	20
R4	0	4	1	3	3	1	4	0	16
R3	0	2	0	1	2	1	3	1	10

○令和5年度は事業対象者と判断された方への支援も行いました。

○地域で自分らしく暮らし続けていくために一人ひとりの生活に合わせた支援を行いました。

○要介護者とその家族へも目を向け、その置かれている環境や状況をケアマネージャーと共有し自立支援・重度化防止に努めました。

【障がい者総合支援法による、障がい者へのホームヘルプサービス】

契約者数 2名 ・延べ利用回数 209回 ・延べサービス提供時間 288.25時間

【朝日村からの受託事業「福祉輸送サービス事業」によるサービス】

村からの受託実績なし

○情報共有とサービス向上のための会議や研修

- ・ヘルパー会議(月1回)
- ・業務に関する会議

利用者支援会議等への出席
ヘルパー研修

居宅介護支援事業(居宅介護支センターかたくりの里)

○契約者数 160名

○ケアプラン作成延べ件数 1,873件

○月別ケアプラン作成件数

(単位:件)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5	147 (77)	149 (75)	166 (91)	159 (83)	155 (84)	156 (82)	154 (81)	163 (77)	152 (78)	161 (76)	151 (86)	160 (80)	1,873 (894)
R4	147 (71)	143 (70)	143 (68)	145 (71)	141 (67)	151 (75)	143 (73)	148 (77)	148 (78)	148 (76)	160 (86)	158 (80)	1,775 (894)
R3	150 (71)	149 (70)	152 (74)	157 (77)	159 (79)	157 (77)	162 (71)	158 (74)	156 (76)	146 (69)	143 (66)	144 (67)	1,833 (871)

()内は朝日村からの委託契約「介護予防及び総合事業対象者ケアプラン」作成件数の内数

○家族や医療機関、介護サービス事業者など関係者とのきめ細かい連携によるケアプランの作成

○包括支援センターとの連携しながら要支援や総合事業対象者へのプラン作成

○山形村まで実施地域を拡大

○情報共有とサービス向上のための会議や研修

・ケアマネ職員会議(月1回)

・業務に関する会議

利用者事例検討 支援会議(随時) 地域ケア会議 介護支援専門員更新研修 主任ケアマネ研修

・資質向上等のための会議、研修等

接遇研修 倫理及び法令遵守研修 権利擁護・虐待防止研修 認知症研修 苦情対応研修

福祉用具活用研修 介護保険改定勉強会

・山形村の居宅事業所との合同研修 事例検討

通所型サービスA事業(ミニデイサービス事業)

○新たな介護保険としてH28より「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始され、閉じこもりや重度化を早期に予防するための短時間デイサービスとして開始した事業。

利用対象者は従来の要支援1・2の認定者と、要介護認定の審査を行わず基本チェックリスト(簡易な聞き取り調査)により該当した者。

制度の趣旨に基づき、サービス提供時間を4時間として身体・認知機能面の低下を予防する運動や季節行事などを取り入れ、利用者に楽しく過ごしていただく一方で、受け身ではなく自主的に活動に参加し、自分でできることは自分で行う「自立支援」の視点をより重視した通所型のサービス。

○営業日数 75日(R5、10月より木曜日を休止)

○定員 各曜日20名

○延べ利用人数 (単位:人)

年度	延べ利用人数	1回の平均利用人数
R5	935	12.7
R4	1,119	11.8
R3	1,382	14.3

○活動内容

- ・外部講師による機能訓練や体操、カラオケDAMを使ったリズム体操、創作手芸、美術館鑑賞、節分、お花見、運動会、クリスマス会など季節感や一体感を重視したプログラムを実施

塩尻・山形・朝日地域障がい者相談支援センター事業（受託事業）

- 障がい者総合支援法に基づく相談支援センター事業の受託（社協から職員1名を派遣）
- 相談支援センターの名称 塩尻・山形・朝日地域障がい者基幹・総合相談支援センター ボイス
- 設置場所 塩尻市保健福祉センター 2F
- 利用対象者 塩尻市・山形村・朝日村に住む障がいのある方やご家族及び支援者や関係機関
- 主な業務
 - (1)総合的・専門的な相談の実施
 - ・当事者や家族、関係者からの相談窓口
 - ・障がい福祉サービスの利用支援や社会生活力を高めるための支援 等
 - (2)地域の相談支援体制の強化に向けての取組み
 - ・当事者の地域生活支援を行う関係機関の連携の中心的役割
 - ・専門的相談支援のための人材育成や研修等の企画運営 等
 - (3)地域移行・地域定着の促進の取組み
 - ・地域の相談支援事業者、支援施設、精神科病院等からの相談対応や連絡調整
 - ・障がい者の居住に関する相談支援 等
 - (4)権利擁護・虐待防止、意思決定支援の取組み
 - (5)自立支援協議会の事務局業務
 - (6)その他、事業に必要な業務

○相談、支援等の件数 延べ3854件

相談方法 (単位:件)

電話・メール	来所	訪問	同行支援	個別支援 会議	関係機関 との連携	その他
849	521	202	53	140	1,378	711

支援の内容 (単位:件)

個別相談	連絡調整	直接支援	個別支援・ 関係者会議	モニタリング	当事者会・ 社会資源	会議・研修会 ほか
1,728	1,109	209	159	50	54	545

主な相談内容 (単位:件)

福祉サービス に関すること	情緒・心理に 関すること	障がいや病状 の理解に 関すること	就労に 関すること	家族に 関すること	健康や医療に 関すること	家計・経済 状況に 関すること
1,038	542	313	140	115	112	73